

みんなの声を聞くには？プロジェクト

- ・来年度に向けて(予定)
- ・議員と学生の顔合わせ
- ・議員と学生の顔合わせ
検討
- ・それぞれの集計共有
- ・それぞれの集計共有
- ・一般アンケートまとめ等
- ・イベント後集計等
- ・イベント開催
- ・イベント計画、準備
- ・伊勢市議会議員との顔
合わせ

2017

6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

◆今年度の活動を振り返って（成果と課題）

本活動は、伊勢市議会での意見交換の場で、若者の声を聞きたい、という議会側の思いと、自分たちも含めてもっとみんなに議会に興味を持ってもらうという目的で、今年度から始まりました。

具体的な活動として、最初は学生と議員さんとの顔合わせをしました。その後、顔合わせの感想も踏まえて、グループに分かれて議会に対するイメージを学生たちで出しました。どのグループでも「仕事の内容が分からない」という意見があり、議会のことをもっと知ることが出来れば興味も湧くと思うが、その機会がないのでは、という結論に至りました。そして、議会のことを知る機会を作ろう、ということで8月にイベントを立ち上げることになりました。イベントの参加者や、議員さんに答えていただいたアンケートには、議会について知る、または知ってもらいたい良い機会になった、という意見が多く、私たちのイベント開催の目的は達成されたのではないかと思います。さらに、議員さんをより身近に感じてもらうために質問コーナーなどの工夫を行なった甲斐もあり、議員さんとの距離が縮まったと感じた参加者の方が多かったです。しかし、もっと踏み込んだ話が聞きたかった、班分けをして意見交換を行いたかった、などの意見もあり、少し物足りないと感じる方もいました。このような意見も参考にしつつ、これからもみんなに議会に興味を持ってもらうためにミーティングを進めていきたいと思ひます。



特にアピールしたいポイント

今後も定期的に、議会に興味を持ってもらうためのイベントを行なっていきたいと思ひます。



実施主体様の声

若い世代の方々に行政や議会に興味を持ってもらうひとつのきっかけとなり、また、大学生と議員との距離が近づけられた良い交流となった。ただ、初めての試みということでやむを得ないが、少し一方通行的なやりとりで、意見交換をするところまでは至らなかったため、今後、良い交流が継続していけるよう、一緒に相談しながら、より有意義な意見交換の手法など、工夫が必要。



活動実施主体:伊勢市議会
担当教員:齋藤 平(教育開発センター)